

2026 年 2 月 6 日

関係各位

マネックス証券株式会社

マネックス証券、2026 年 1 月の新規口座開設数が過去最高に

～NTT ドコモとの協業による顧客基盤拡大が寄与～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2026 年 1 月における証券総合取引口座の新規口座開設数が 4 万 7,000 口座を超え、過去最高となった※ことをお知らせいたします。

マネックス証券証券総合取引口座月次口座開設数の推移



※ 1999 年のマネックス証券の創業以来。他社との合併や口座移管に伴う特殊要因があった月を除く

マネックス証券は 1999 年、「投資の民主化」を掲げて創業しました。それまで機関投資家や一部の富裕層のものだった金融のサービスなどを、広く個人投資家のために提供する。それがマネックス証券の原点です。

創業来 26 年、「お客様」を最優先に考えてまいりました。2020 年以降は取引回数に依存するビジネスモデルではなく、お客様の資産が増えることを最重要視する「アセマネモデル」を提唱しています。2024 年 1 月から株式会社 NTT ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：前田義晃、以下「ドコモ」）との資本業務提携のもと、日常生活に近いタッチポイントで資産形成に触れていただける環境を両社で整えてまいりました。また、同じ

く 2024 年 1 月の新 NISA のスタートに伴い、NISA を利用する方向けのサービスも拡充しております。このような取組みをお客様にご評価いただき口座開設の増加につながったと考えています。

2026 年 8 月（予定）にはドコモ、住信 SBI ネット銀行株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長(CEO)：円山 法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」）との協業を活かしたサービス提供を本格的に開始するなど、今後もお客様に選ばれる商品・サービスの提供を進めてまいります。

■ドコモとの歩み

マネックス証券とドコモは、共同開発した各種サービスをお客様に提供しております。これらの取組みも契機となり、口座開設数は順調に増加してきました。

2024 年 7 月 「d カード®のクレカ積立」を開始

ドコモのクレジットカード、d カードによるクレカ積立（d カード積立）を開始しました。毎月の積立額に対して最大 3.1%の d ポイントが還元されるなど便利でお得な仕組みがお客様の支持をいただき、利用者数は順調に増加しています。

2024 年 9 月 証券総合取引口座と d アカウント®の連携を開始

マネックス証券の証券総合取引口座と d アカウントの連携が行えるようになり、マネックス証券での取引で d ポイントがたまり、投資信託の購入に d ポイントが使えるようになりました。証券総合取引口座と d アカウントの連携を行うことで、マネックスポイントの代わりに d ポイントがたまり、d ポイントを投資信託の買付に利用できます。

2025 年 7 月 かんたん資産運用を提供開始

ドコモの提供する「d 払い®」アプリから簡単にマネックス証券の証券総合取引口座の開設や投資信託の積立申込みができる資産形成サービスである「かんたん資産運用」の提供を開始しました。かんたん資産運用の提供開始以降、同サービスを利用した口座開設がマネックス証券の口座開設の増加に大きく寄与しています。

■NISA を利用するお客様のためのサービス

1. マネックス証券の NISA は売買手数料がすべて無料

マネックス証券は、2024 年から開始された新しい NISA でのすべての取引（日本株・米国株・中国株・投資信託）の売買手数料を無料^(※)としています。

※ 一部の商品はキャッシュバック形式で実質無料としています

2. 毎月の積立でポイントが貯まる！保有していてもポイントが貯まる！

マネックス証券の NISA ではクレジットカードを使った投資信託の積立で積立額に対して最大 3.1%のポイント還元しています。また、対象の投資信託の保有金額に応じて最大 0.26%（年率）のポイントを付与しています。

3. マネックス証券での NISA 利用者にお得な施策を継続実施

2024 年 10 月から「NISA でポイントザクザクプログラム」として、取引に応じてポイントをプレゼントする施策を実施しました。また、2025 年 10 月からは「NISA つみたてわくわくプログラム」として、NISA 口座で投資信託の積立を行ったお客様の中から

抽選で毎月現金 10,000 円をプレゼントする施策を実施しています。NISA 利用者向けに継続的にお得な施策を行っています。

■住信 SBI ネット銀行との三社提携によりさらにサービスを拡充

2026 年 8 月（予定）には、マネックス証券、ドコモ、住信 SBI ネット銀行の三社の業務提携を活かしたサービス提供を本格的に開始します。

これからもマネックス証券は、お客様一人ひとりのライフステージにあわせた金融サービスを提案することで、お客様の資産形成を一貫してサポートしてまいります。

詳細はマネックス証券ウェブサイト（https://info.monex.co.jp/news/2026/20260206_04.html）をご確認ください。

以 上

* 「d カード」「d アカウント」「d 払い」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会